

華誠の知的財産権ニュースレター

2022年10月 第六十六期

目次

特許

国家知識産権局、2022年1月～9月特許データ統計 2

商標

国家知識産権局、2022年1月～9月商標データ統計 4

知的財産権

グローバル・イノベーション・インデックス 2022年版：スイス、アメリカ合衆国とスウェーデンがグローバル・イノベーションのランキングをリードし、中国はトップ10に接近、混乱期にはインパクト志向のイノベーションが必要 6

2022年の世界のイノベーション・リーダー 7

2022年のGII世界ランキングトップ20 9



公式サイト：www.watsonband.com

Eメール：mailip@watsonband.com | mail@watsonband.com

特許

国家知識産権局、2022年1月～9月特許データ統計

国内外別特許授権統計表 2022年1月～9月							
国内外別分類		発明		実用新案		意匠	
		授権件数	構成	授権件数	構成	授権件数	構成
合計	小計	615,019	100%	2,143,441	100%	532,464	100%
	職務	602,516	98.0%	1,954,027	91.2%	347,006	65.2%
	非職務	12,503	2.0%	189,414	8.8%	185,458	34.8%
国内	小計	532,691	86.6%	2,137,152	99.7%	523,436	98.3%
	職務	521,280	97.9%	1,948,041	91.2%	338,473	64.7%
	非職務	11,411	2.1%	189,111	8.8%	184,963	35.3%
国外	小計	82,328	13.4%	6,289	0.3%	9,028	1.7%
	職務	81,236	98.7%	5,986	95.2%	8,533	94.5%
	非職務	1,092	1.3%	303	4.8%	495	5.5%

注：

- 1、本統計表における特許授権件数はいずれも授権公告日に基づいて統計した。
- 2、本統計表における国内と国外は出願人（権利者）の所在国に基づいて区分した。

特許

国内外別有効特許統計表
2022年9月まで

単位：件

国内外別分類		発明		実用新案		意匠	
		有効件数	構成	有効件数	構成	有効件数	構成
合計	小計	4,081,371	100%	10,530,768	100%	2,768,762	100%
	職務	3,969,065	97.2%	9,680,846	91.9%	1,897,797	68.5%
	非職務	112,306	2.8%	849,922	8.1%	870,965	31.5%
国内	小計	3,225,541	79.0%	10,476,752	99.5%	2,644,175	95.5%
	職務	3,123,084	96.8%	9,629,125	91.9%	1,777,744	67.2%
	非職務	102,457	3.2%	847,627	8.1%	866,431	32.8%
国外	小計	855,830	21.0%	54,016	0.5%	124,587	4.5%
	職務	845,981	98.8%	51,721	95.8%	120,053	96.4%
	非職務	9,849	1.2%	2,295	4.2%	4,534	3.6%

注：本統計表における有効な発明特許の統計データのうち、授権公告日が2020年12月31日以前のも
は特許権者の住所を統計の基準とし、2021年1月1日以降のものは出願人の住所を統計の基準とする。

PCT 特許出願受理統計表
2022年9月

単位：件

国内外別分類	当月合計		当年累計	
	受理件数	構成	受理件数	構成
合計	7,276	100%	53,698	100%
国内	6,635	91.2%	49,449	92.1%
国外	641	8.8%	4,249	7.9%

(国家知識産権局 より)

商標

国家知識産権局、2022年1月～9月商標データ統計

国内外別商標登録及び有効登録件数統計表 2022年9月				
単位：件				
国内外別分類	登録		有効登録	
	当年累計	構成	件数	構成
合計	4,853,481	100%	41,523,025	100%
国内	4,713,485	97.1%	39,513,792	95.2%
国外	139,996	2.9%	2,009,233	4.8%

注：

1. 当年累計の統計期間は2021年12月16日から2022年9月15日までである。有効登録件数の統計期間は2022年9月15日までである。
2. データソースは商標局データベースであり、抽出時期は2022年9月末である。

商標の異議申立業務統計表 2022年9月		
単位：件		
項目	当月合計	当年累計
異議申立	10,238	118,059
異議裁定	14,507	126,539

注：当月合計の統計期間は2022年8月16日から9月15日までである。当年累計の統計期間は2021年12月16日から2022年9月15日までである。

商標

商標評審案件状況統計表
2022年9月

単位：件

項目	案件タイプ	当月合計	当年累計
評審案件 請求件数	拒絶査定不服審判	29,650	261,911
	登録不許可不服審判	472	2,995
	商標登録取消不服審判	1,554	11,948
	無効審判	6,279	55,880
	合計	37,956	332,766
評審案件 裁定件数	拒絶査定不服審判	33,185	286,170
	登録不許可不服審判	283	2,367
	商標登録取消不服審判	1,548	11,290
	無効審判	4,142	38,876
	合計	39,172	338,777

注：

1. 評審案件の当月累計申立/請求件数には無効審判再審案件が1件含まれており、当年累計申立/請求件数には無効審判再審案件32件が含まれている。
2. 評審案件の当月合計裁定件数には異議申立再審案件1件と無効審判再審案件13件が含まれており、当年累計裁定件数には異議申立再審案件11件と無効審判再審案件63件が含まれている。

(国家知識産権局 より)

知的財産権

グローバル・イノベーション・インデックス 2022 年版：スイス、アメリカ合衆国とスウェーデンがグローバル・イノベーションのランキングをリードし、中国はトップ 10 に接近、混乱期にはインパクト志向のイノベーションが必要

世界知的所有権機関の「グローバル・イノベーション・インデックス」(GII) 2022 年版によると、COVID-19 のパンデミックにもかかわらず、世界のイノベーション活動を推進する研究開発とその他の投資は 2021 年も引き続き盛んに行われた。しかし、イノベーションへの投資をインパクトに転化する上で、さまざまな課題が浮かび上がっている。



GII では、生産性成長率は、通常はより多くのイノベーションによって刺激されるが、実際には停滞していることが分かる。GII はまた、最近の研究開発への支出やベンチャーキャピタルへの投資が盛んに行われているにもかかわらず、現在の技術の進歩や採用には減速の兆しが見られたことも示している。しかし、イノベーション・エコシステムをより慎重かつ丁寧に構築すれば、デジタル時代とディープ・サイエンスというイノベーションの波がけん引するイノベーション主導の成長の新たな時代が始まるかもしれない。

GII にて明らかになったことは主に次の通りである。

2021 年、世界のトップ企業の研究開発支出は 10% 近く増加し、9,000 億ドル以上に達し、パンデミック発生前の 2019 年を上回った。当該成長は主に ICT ハードウェアと電子機器、ソフトウェアと ICT サービス、医薬品とバイオテクノロジー、建設と工業用金属という 4 つの産業によってけん引されている。

2020 年の世界の研究開発投資の成長率は 3.3% であったが、2019 年に記録された歴史的な高水準の 6.1% からは鈍化した。2020 年には、研究開発支出が最も多い経済圏の政府の予算配分が大幅な増加を示した。2021 年の研究開発費への政府予算は状況にもう少しばらつきがあり、大韓民国とドイツでは予算配分が増えたのに対し、米国と日本では減っている。

ベンチャー・キャピタル取引は 2021 年に 46% と急増し、1990 年代後半のインターネット・ブームに匹敵する水準を記録した。中南米・カリブ海、アフリカ地域のベンチャー・キャピタルの成長が最も大きかった。しかし、2022 年のベンチャー・キャピタルの見通しはさらにはっきりしており、金融引締め政策とそれがリスク・キャピタルに与える影響がベンチャー・キャピタルの減速を招くと予想される。

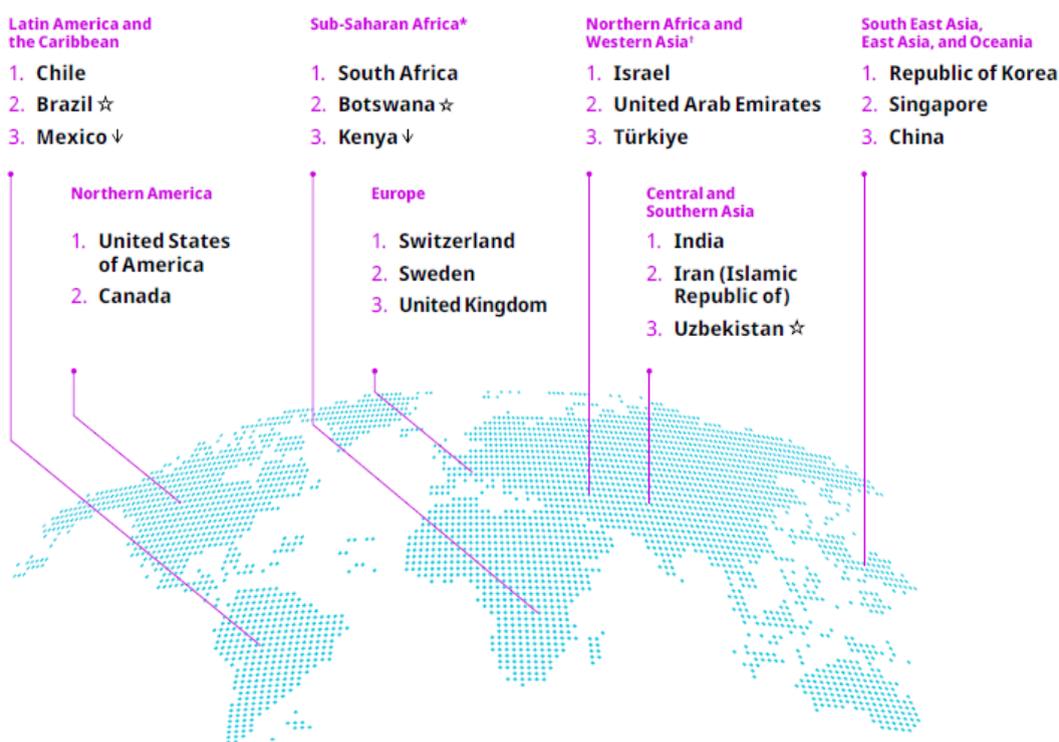
知的財産権

イノベーション能力とアウトプットにおける世界の経済圏の年度ランキングにおいて、GII はトップ 15 のランキングでいくつかの重要な変化を示しており、米国は 2 位へと浮上し、オランダは 5 位に入り、シンガポールは 7 位、ドイツは 8 位、中国は 1 位上昇して 11 位となり、トップ 10 にわずかなところまで近づいた。

カナダはグローバル・イノベーターのトップ 15 (15 位) に返り咲いた。トルコ (37 位) とインド (40 位) は初めてトップ 40 に入った。そのほか、ベトナム (48 位)、イラン・イスラム共和国 (53 位) とフィリピン (59 位) はイノベーションのパフォーマンスにおいてこれまでで最も急速に順位を上げている中所得経済圏である。

2022 年の世界のイノベーション・リーダー

Top three innovation economies by region



* Top three in sub-Saharan Africa (SSA) – excluding island economies. The top four in the region comprise Mauritius (1st), South Africa (2nd), Botswana (3rd), and Kenya (4th).

† Top three in Northern Africa and Western Asia (NAWA) – excluding island economies. The top four in the region, including all economies, are as follows: Israel (1st), Cyprus (2nd), United Arab Emirates (3rd) and Türkiye (4th).

☆ indicates a new entrant into the top three in 2022, and
 ↑↓ Indicates the movement of rank within the top three, relative to 2021.

Top three innovation economies by income group

High-income	Upper middle-income	Lower middle-income	Low-income
1. Switzerland	1. China	1. India ↑	1. Rwanda
2. United States of America ↑	2. Bulgaria	2. Viet Nam ↓	2. Madagascar ☆
3. Sweden ↓	3. Malaysia	3. Iran (Islamic Republic of) ☆	3. Ethiopia ☆

Source: Global Innovation Index Database, WIPO, 2022.
 Notes: World Bank Income Group Classification (June 2021). Year-on-year GII rank changes are influenced by performance and methodological considerations; some economy data are incomplete (see Appendix I).

知的財産権

地域/ランキング	経済圏	2022年のGII世界ランキング
北米		
1	アメリカ合衆国	2
2	カナダ	15
サハラ以南アフリカ ¹		
1	南アフリカ	61
2	ボツワナ	86
3	ケニア	88
中南米・カリブ海		
1	チリ	50
2	ブラジル	54
3	メキシコ	58
中央アジア・南アジア		
1	インド	40
2	イラン・イスラム共和国	53
3	ウズベキスタン	82
北アフリカ・西アジア ²		
1	イスラエル	16
2	アラブ首長国連邦	31
3	トルコ	37

知的財産権

地域/ラン キング	経済圏	2022年のGII世界ランキ ング
東南アジア・東アジア・オセアニア		
1	大韓民国	6
2	シンガポール	7
3	中国	11
ヨーロッパ		
1	スイス	1
2	スウェーデン	3
3	英国	4

1.

サハラ以南アフリカの上位3経済圏は島嶼国を除く。同地域のトップ4はモーリシャス（1位）、南アフリカ（2位）、ボツワナ（3位）、ケニア（4位）である。

2.

北アフリカ・西アジアのト上位3経済圏は島嶼国を除く。同地域のトップ4はイスラエル（1位）、キプロス（2位）、アラブ首長国連邦（3位）、トルコ（4位）である。

2022年のGII世界ランキングトップ20

1. スイス (2021年第1位)	11. 中国 (12)
2. アメリカ (3)	12. フランス (11)
3. スウェーデン (2)	13. 日本 (13)
4. 英国 (4)	14. 中国・香港特別行政区 (14)
5. オランダ (6)	15. カナダ (16)
6. 大韓民国 (5)	16. イスラエル (15)
7. シンガポール (8)	17. オーストリア (18)
8. ドイツ (10)	18. エストニア (21)
9. フィンランド (7)	19. ルクセンブルク (23)
10. デンマーク (8)	20. アイスランド (17)